



病児保育だより



2026 年 7 月

7 月に入り、いよいよ夏本番の季節となりました。気温や湿度が高くなり夏風邪や胃腸炎など疲れが出やすく、体調を崩しやすい時期でもあります。

手洗い・うがい・水分補給・十分な睡眠を心がけ感染予防を行っていきましょう。

手足口病・ヘルパンギーナってなあに？

手足口病は手足や口の中に小さな発疹や水ぼうがができる夏に流行しやすい感染症です。乳幼児を中心にみられ、発熱は軽いこともあれば、出ないこともあります。一方ヘルパンギーナは突然の高熱に続いて、喉の奥に水ぼうがができます。

症状

〈手足口病〉

- ・手のひらや足の裏に小さな水ぶくれ
- ・口の中に小さな水ぶくれ
- ・水ぶくれの痛み、かゆみ

〈ヘルパンギーナ〉

- ・38℃以上の発熱
- ・喉の痛み
- ・喉の奥に小さな水ぶくれ

療養期間

発熱がなく、普段の食事がとれ、
が元気があれば登園・登校は
可能です。

お家での注意点

手足口病・ヘルパンギーナは口の中やのどの痛み
が強く、食事や水分を嫌がるお子さんが多いです。
こまめな水分補給やうどんやゼリーなどの刺激の
少ない食事を行いましょう！！

夏本番となり暑さも続くので脱水予防を心がけて
いきましょう！！

6 月に利用された方の病気

- ・手足口病
- ・アデノウィルス感染症
- ・溶連菌感染症
- ・胃腸炎

前田小児科ぞうさんルーム

TEL : 0957-22-8166

お気軽にお問い合わせください

詳しくは HP を
ご覧ください😊

